金彩花卉文栓付ガラス瓶・脚付きガラス杯揃い

染付西洋風景図長円形大皿

ーギヤマン／更紗／金唐革ー

鎖国・長崎貿易の華

当館所蔵の長崎貿易文書（池長コレクション）は、これまで未整理であったため、その内容は知られていなかった。平成5年度「館蔵品目録」刊行にあたり、調査・整理をすすめた結果、本文書が長崎の貿易商・村上家関係文書であることがわかった。村上家文書は、当館以外にも各所に分蔵されており、近世後期にまとまりをみせる貴重な貿易関係資料として、各分野の研究に利用されている。

本展では、当館所蔵の村上家文書の目録刊行にあわせ、村上家の記録類と対比させながら、主に18・19世紀に中国船・オランダ船が長崎港に持ち渡ってきたギヤマン、更紗（さらさ）・羅紗（らしゃ）・唐桟（とうざん）などの染織品、金唐革（きんからかわ）、中国・ヨーロッパ製の陶磁器などの工芸品を展示し、鎖国状態にあった江戸時代の貿易の様子を工芸品・工芸材料を中心として検証した。

会期／平成6年7月30日（土）～9月18日（日）
会場／特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2
主催／神戸市立博物館、読売新聞大阪本社、読売テレビ
開催日数／44日間
入館者数／18，214人（424人／日）
出品件数／441点